

NEWS LETTER

学園聖句： 「光の子らしく歩きなさい」
(エペソ人への手紙5章8節)

〒807-0861 福岡県北九州市八幡西区堀川町12番10号

TEL 093-602-2100 (代表) FAX 093-692-5690

E-mail: info@orioaishin.ac.jp

URL: http://www.orioaishin.ac.jp/

建学の精神 *Since 1935* (昭和10年)

- ・キリスト教に基づく人格教育を行います。
- ・専門教科による職業教育を行い、有能な人材を育成します。
- ・自主独立の精神を養います。
- ・国際交流による国際理解教育を行います。

普通科

- 特進コース
- 普通コース
- 健康福祉コース
- 保育コース
- インターコース
- 一貫コース

看護科

看護科

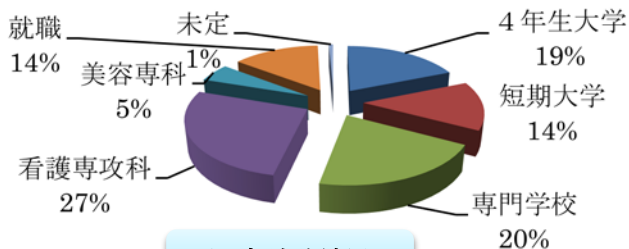
看護専攻科

商業科

商業コース

美容専科
コース製菓衛生師
コース

平成24年度 進路先分布



国家試験結果

美容専科コースを除く平成24年度国家試験の合格発表あり、すべての国家試験で90%を超す高い合格率を修め、今年度への弾みとなりました。結果は下記の通りです。

国家試験	本校合格率	全国平均
看護師	95.7%	94.1%
介護福祉士	100%	63.9%
製菓衛生師	96.4%	80.0%

看護科・看護専攻科

第44回 看護専攻科卒業証書授与式

3月6日(水)、看護専攻科の卒業証書授与式がありました。卒業生47名はそれぞれの思いを振り返りながら式に臨んでいました。また、答辞を述べた中園亜子さんは、5年間の感謝と看護師としての使命感を持って頑張りますと述べていました。



平成24年度進路状況については左の分布図にしています。就職に関しては**3年連続の100%**を達成しました。

入学式・進級式

入学式・進級式

4月9日(火)、第66回入学式・進級式がありました。453名の新入生・進級生は期待と不安の中、新たな希望に夢を膨らませていました。代表の松本陽佳里さん(本城小)、川口開誠さん(大牟田橋中)、中西風嘉さん(上津役中)の3名は力強く宣誓をしていました。



健康福祉コース

介護技術コンテスト

3月9日(土)、介護福祉を学ぶ高校生が介護技術を競う初めての大会「県高校生介護技術コンテスト」(県高校福祉教育研究部会主催)が田川市の福智高校で開かれ、県内の10校20人が出場し、本校の1年生の木内昂さんと砂田実咲さんが優秀賞を受賞しました。1年生で入賞できたことに審査委員の先生方から今後の活躍が楽しみとお褒めの言葉頂きました。



優秀賞を受賞した
木内昂さん(香月中学)と
砂田実咲さん(城山中学)

おめでとーう!

美容専科コース

卒業制作展示

製菓衛生師コース

特別実習

3年生による卒業制作が行われ15名の作品が展示されました。生徒はあらかじめイメージを描きそれをもとに作品を作りあげるもので、独創的な作品が多く見られました。本校の職員による投票で上位3名が選ばれました。結果は次の通りです。

1位：織田愛合さん（日の里中学）、2位：工藤絢葉さん（城山中学）、3位：大櫛沙彩さん（柳西中学）



卒業制作
作品



指導をしている名越先生

3月5日（月）～6日（水）の3日間、1年生を対象に和菓子実習がありました。特別講師に“なごし”の店主名越一幸先生をお迎えしての実習は、プロの職人技を身近に見ることができました。

特別講演会

保育コース

施設見学

3月4日（月）、紙芝居文化の会の杉山英子先生をお迎えして、紙芝居の作り方や話し方の表現方法などを学びました。引き込まれるような紙芝居の披露に生徒達も感動していました。



3月9日（金）、1年生対象に校外体験学習を実施しました。「北九州市立子育てふれあい交流プラザ」で行われた学習は北九州市が取り組んでいる子育て支援への取り組みや子育て中の家族の支援における保育士の役割とはどういうものかを学びました。



吹奏楽部定期演奏会

3月9日（土）、第6回定期演奏会が「なかまハーモニーホール」で開催されました。多くの保護者や卒業生で賑わいました。



「折尾駅今昔物語」第8回 エピソード⑧

昭和50年代頃になると合理化に伴う職員の意欲低下防止策として表彰制度の活用・提案制度の奨励（職員局長表彰）・駅の活性化などの施策が盛んとなり駅の美化運動・児童の列車死傷事故の活用（線路内で遊びませんの学校ぐるみのポスター作り）・待合室のひょうたん陳列・駅員自作のホーム壁画・鶴の舞い降りた庭園づくり・古月駅（折尾駅管理）米田助役の国鉄総裁表彰（旅客営業論文）など他に類をみない活躍ぶりであった。経営合理化が進捗し駅旅客放送案内業務のジャパンエクスプレス社への委託・建築支局の廃止など暗いニュースが続いた。国鉄再建論議が高まり施策も具体化に移り余剰員対策として1984（昭和59）年2月「折尾駅営業センター」が若松駅構内に開設され、1985（昭和60）年12月「直営うどん店」・1987（昭和62）年3月「トランドール店」が余剰員活用のため開店した。駅前広場整備に合わせ改修中の駅舎も1986（昭和61）年3月3日竣工しゴールデンウィークの5月3日～5日に駅舎改修工事竣工記念イベント（国鉄展・駅弁大会・ミニSL運転ほか）を開催した。なお、この改修で駅本屋の改札口（朝のラッシュ時を除き）を統合した。

資料提供：田原耕作氏

折尾愛真株式会社

第5回 株主総会

平成25年度折尾愛真株式会社

役職	氏名	出身中学
代表取締役	吉田 千景	西海市立大島
総務部長	安西 康彦	北九州市立中央
総務次長	荒木 優也	城山
製造部長	中江 千尋	芦屋
製造次長	福田 直美	折尾
企画販売部長	田崎 野愛	浅川
企画販売次長	下山 侑莉	水巻
宣伝装飾部長	池田 未来	枝光台
宣伝装飾次長	森 彩香	八見
経理部長	豊永 雅也	水巻
経理次長	林 大輝	上津役